

H145		地域研究概論	
英名科目名	Introduction to Area Studies		
大学名	京都文教大学		
連絡先	教務課 TEL: 0774-25-2426 FAX: 0774-25-2498		
担当教員	杉本星子（総合社会学部総合社会学科）		
開講期間	2021年09月20日(月)～2022年01月18日(火) 3講時 13時00分～14時30分（毎週木曜日） 休講12月27日（月）～1月5日（水）		
開講形態	後期・秋学期	開講曜日・講時	木曜日 3講時
単位数	2	履修年次	1年次以上
会場	科目開設校キャンパス		
授業定員	200		
単位互換生定員	10	京カレッジ生定員	
試験・評価方法	学期末試験 / Final Examination : 80% 学期末の試験により評価する。 平常点評価 / Performance in Class : 20% コメントカード		
超過時の選考方法	書類選考		
受講料	科50,000（登10,000 履40,000）		
別途負担費用	無し		
その他特記事項	教室については、決定次第、「お知らせ」へ掲示します。不明な点があれば連絡先まで問い合わせください。		
パッケージ科目			
低回生受講推奨科目			
講義概要・到達目標			
<p>授業の概要 / Course Outline</p> <p>この講義では、地域研究の対象、目的、方法を学ぶことによって、地球規模のグローバル化の進行と平行して、個別地域の独自性の主張が高まり、グローバルな社会情勢を反映して地域間抗争が激化している今日の世界を包括的に理解するとともに、それをとおして日本という地域と世界との関係を深く理解することを目的とする。とくに本講義では、国家や国家を超えた地域を、政治、経済、歴史、社会、文化、自然環境といった縦割りの区分ではなく、それらが絡み合う生態環境という視点から捉えることを重視する。</p> <p>なお、この科目は「初級地域公共政策士（文化コーディネーター）」資格教育プログラムの構成科目となっている。</p> <p>到達目標 / Class Objectives</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 地域研究の基本的な視点を理解し、説明できるようになる。 2. 現代世界におけるグローバルな人の移動とその背景について、概要を理解できる。 3. 世界の諸地域で起きているグローバル化と地域主義の相克について、地域研究の視点から自分の考えを述べることができるようになる。 			
講義スケジュール			
<ol style="list-style-type: none"> 1 地域研究とはどういう学問か：物の移動、人の移動、文化の移動 2 地域研究における「地域」のとらえ方：歴史区分、地理区分、気候区分 3 香港という地域：一国二制度 4 台湾という地域：大日本帝国、華僑、二つの中国 5 南アジアという地域：大英帝国、印僑、インディアネス 6 南アジアの宗教対立：分離独立、ナショナリズム 7 ヨーロッパという概念：オリент、オクシデント 8 イギリスという地域：イングリッシュス、大英帝国、インド植民地 9 近代国家と伝統の創造：国家儀礼、万博、ナチズム 10 ヨーロッパの移民問題：移民、難民、ネオナチ 11 アフリカという地域：植民地分割、地域紛争 12 アフリカの紛争：少年兵、地下資源、レアメタル 13 中東という地域：中東問題、イスラエル、パレスチナ 14 中東情勢の現在：シリア難民、クルド・トルコ紛争 15 			

まとめ：現代世界の物の移動・人の移動・文化の移動のなかの日本	
教科書	特に指定しない
参考書	『地域研究への扉～グローバルな視点から考える』同志社大学グローバル地域文化学部編、晃洋書房、2013 その他、授業内で紹介する。